

令和4年4月27日

各位

(株)太平洋シルバーサービス北海道
代表取締役社長 佐藤 永一

弊社職員における新型コロナウイルス感染判明について

弊社が運営する介護付き有料老人ホーム「シルバーシティ+勝おびひろ」（北海道帯広市在住）において職員1名（女性・30代）が、新型コロナウイルスに感染していることが判明いたしました。

お客様および関係者の皆様には、ご不安とご心配をおかけすることとなり、心よりお詫び申し上げます。

当該職員のご家族が4月21日に市内の中学校からの連絡で、発熱があり早退するよう指示を受け、病院で受診したところ新型コロナウイルスに感染していることが判明いたしました。職員には感染の症状はございませんでしたが、家庭内感染の疑いがあるため4月28日まで自宅にて様子観察としておりました。その後4月26日に発熱と喉の痛みがあり、病院で受診したところ翌27日に新型コロナウイルスに感染していることが判明いたしました。

ホームにおいて、入居者様および職員に感染と直接関連すると考えられる体調変化等は、現段階では確認されておりません。

感染が判明したことを受けて保健所の指導のもと感染予防を強化しております。

さらに、当該ホームの全職員に対して新型コロナウイルス感染者が確認されたことを周知し、職員一人ひとりが感染拡大の防止に全力で対応してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。